



電子機械設計・製作II

week 1

MVP構想

電子機械設計・製作II（3単位：週2回6コマ）

Week1	10/2	ガイダンス / MVP構想
	10/5	
Week2	10/9	
	10/15	
Week3	10/16	MVP設計・製作
	10/19	
Week4	10/23	
	10/26	
Week5	10/30	
	11/2	
Week6	11/13	
	11/16	
Week7	11/20	
	11/30	

11/7 - 8
高専祭

11/25 - 11/27
後期中間試験

2/20
MIRS
最終発表会

Week8	12/4	MVP設計・製作
	12/7	
Week9	12/11	発表会準備
	12/14	現場検証
Week10	12/18	
	12/21	
Week11	1/8	
	1/12	
Week12	1/15	
	1/18	
Week13	1/22	開発完了報告
	1/25	
Week14	1/29	
	2/1	
Week15	2/12	
	2/15	まとめ

12/12
MIRS発表会

2/4 - 2/10
学年末試験

■ チーム評価：65 %

ドキュメント：40 %

プレゼン資料、社会実装報告書等

システム構想、システム提案書 DR 議事録、その他議事録

発表会：20 %

MIRS発表会

作業環境の維持：5 %

■ 個人評価：35 %

作業報告書：10 %

レビュー評価：15 %

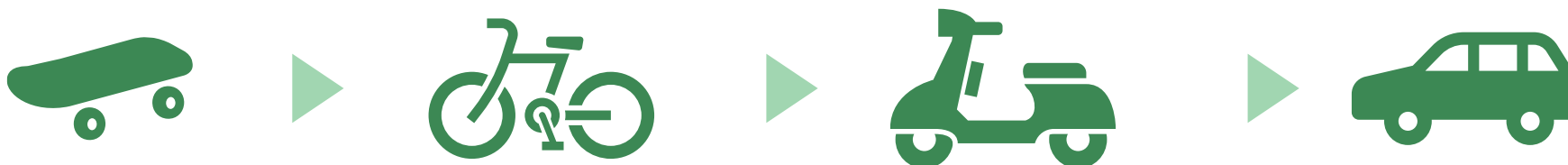
チーム貢献度：10 %



MVP（Minimum Viable Product）

「最小限の実現可能な製品」をリリースする

ユーザーのニーズを満たす必要最小限の機能を備えたミニマムな製品を開発し、
ユーザーのフィードバックをもとに製品を改善していく手法



MVPの特徴

最小限の機能

製品開発に必要な最小限の機能だけを備える

製品の核となる機能や基本的な機能のみを選択し、無駄な機能を排除する

早期リリース

製品の早期リリースを重視する

完璧な製品を作り上げるのではなく、最初の段階からリリースしてユーザーの反応を確認する

フィードバックと学習

リリース後は、実際のユーザーや顧客からのフィードバックを収集し、製品を改善する

フィードバックをもとに学びながら製品を進化させることが重要

マイルストーン

**MVP
レビュー**

11 / 02

MVP設計書

ユーザーストーリー
設計書（回路、機構）
部品リスト、リンク

**MVP
現品会議**

12 / 04

評価レポート

定量評価
MVP現品会議

**社会実装
評価**

02 / 12

開発完了報告書

評価シート
アンケート
観察記録

電子機械設計・製作II（3単位：週2）

Week1	10/2	ガイダンス / MVP構想
	10/5	
Week2	10/9	
	10/15	
Week3	10/16	設計・製作
	10/19	
Week4	10/23	
	10/26	
Week5	10/30	
	11/2	
Week6	11/13	
	11/16	
Week7	11/20	
	11/30	

11/7 - 8
高専祭

11/25 - 11/27
後期中間試験

MVP
DR締め切り

2/20
MIRS
最終発表会

Week8	12/4	設計・製作
	12/7	
Week9	12/11	発表会準備
	12/14	現場検証
Week10	12/18	
	12/21	
Week11	1/8	
	1/12	
Week12	1/15	
	1/18	
Week13	1/22	社会実装評価 了報告
	1/25	
Week14	1/29	
	2/1	
Week15	2/12	
	2/15	まとめ

MVP
現品会議

12/12
MIRS発表会

社会実装評価
DR締め切り

2/4 - 2/10
学年末試験

ドキュメントに対するMG4との相違点

- 設計書はアジャイル的に作成・更新し、最終的には製作物から逆算する形で記録
- 購入品は、製作過程にある設計書案をもとに部品リストに記録しレビュー
- 試行錯誤中はアトリエ貸し出し品、ジャンク部品、3Dプリンタ、ラボの端材等も活用
- 各フェーズの成果物は、次フェーズ（前工程のチェック）が完了するまでにまとめる
（試行錯誤して学びながら整理）
- 進捗はガントチャートでなくスクラムボードやバックログ（重要度と優先順位づけをつけたやることリスト）で管理

MVP構想を進める

今後、自分たちのチームがこういった目的を達成する必要があるか整理

それを達成するための必要最低限の要素は何か考える

実際に製作、現場で試す → 実際にやってみてアジャイル的に修正

どんどん製作、現地での調査を進めてほしい…

高専祭までは試行錯誤して進めてください

10 / 5 : PMにみ今後の計画やタスク整理の打ち合わせ

10 / 19 : 来客あり、学生と話をしたい

3階実験室から色々持ってきているチームはすぐにもとのところに戻してください